

11 月 11 日：VN 指数は弱い値動きが継続 (VN-Index -0.18%)

- 先週末の軟調な値動きを引き継ぎ、VN 指数は不安定に取引を開始した。
- 特に大型銘柄を中心に株価は下落し、前場は下げ幅を一段と広げた。
- 後場には買い戻しの動きとなり、指数は上昇。しかし、プラスに転じるには及ばなかった。
- セクター別では特にメディアが上昇し、そのほか素材、情報技術が続いた。
- 162 銘柄が上昇、210 銘柄が下落、69 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 40.8% 上昇し、19.6 兆ドンとなった。

VN30 指数は全体を下押し (VN-30 -0.52%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、10 銘柄が上昇し、19 銘柄が下落。1 銘柄が変わらずとなった。
- 特に、STB (-4.79%) や MWG (-3.08%)、TPB (-2.70%) が大きく下落した。
- HPG (+2.59%) や FPT (+1.84%)、MSN (+1.66%) は指数を支えた。

セクター・個別株の動き

- ベトナム・中国ビジネスフォーラムにて 8 日、ベトナム国営海運会社と Sinotrans 社との覚書を含む戦略的経済協定が 7 件結ばれた。これを好感し、VOS (+6.78%) や VIP (+6.67%) といった海運株がストップ高となった。
- ハウザン省は DXG (-0.92%) が投資するマイダム新市街地プロジェクトを承認した。
- 外国人投資家は 9,460 億ドンの売り越しとなった。売り越しは MSN (+1.66%) や CMG (+6.89%)、STB (-4.79%) が大きく売り越された。一方、HPG (+2.59%) が最も買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。